

形式	科目	時間	学習テーマ	講師	備考
<b>&lt;学習1&gt;</b> 通信Ⅰ 動画教材(6本) 課題レポート	1. レクリエーション概論	90分	レクリエーションとレクリエーション・インストラクターとは	日 レ ク	動画教材を視聴(10分×6本) 5月13日まで、終了する 課題レポートを提出する 視聴とレポート作成で90分
	2. 楽しさと心の元気づくりの理論	90分	楽しさをとおした心の元気づくりと対象者の心の元気		
		90分	対象者の心の元気づくりの課題、および心の元気と地域のきずな		
	3. レクリエーション支援の理論	90分	信頼関係づくりの理論		
		90分	良好な集団づくりの理論		
90分		自主的・主体的に楽しむ力を育む理論			
<b>&lt;学習2&gt;</b> 通信Ⅱ 動画教材(9本) 演習シート	4. レクリエーション支援の方法	90分	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 1	日 レ ク	動画を視聴後 90分×9本 <学習3><学習4>を 受講しながら 演習シートを完成させる
		90分	良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング 1		
		90分	自主的・主体的に楽しむ力を育む・レクリエーション活動の展開方法 1		
		90分	自主的・主体的に楽しむ力を育む・レクリエーション活動の展開方法 2		
	5. レクリエーション活動の習得	90分	個々の活動の習得 1		
		90分	個々の活動の習得 2		
		90分	個々の活動の習得 3		
		90分	個々の活動の習得 4		
		90分	個々の活動の習得 5		
		90分	個々の活動の習得 6		
6. レクリエーション支援演習	90分	リスクマネジメントの方法			
<b>&lt;学習3&gt;</b> 函館レク協会 実施活動に参加	5. レクリエーション活動の習得	90分	5月14日(日) シャフルボード	松本	左記活動内容から 必修2講座を含み  <b>4講座</b> 以上受講する
	4. レクリエーション支援の方法	90分	6月 3日(土) 出合いのレクゲーム ※必修(アイスブレイキング2)	伊藤和	
		90分	6月11日(日) ウォークラリー		
	5. レクリエーション活動の習得  <個々の活動の習得5・6>	90分	7月 8日(土) カローリング	水谷 伊藤和 水谷 伊藤和 菊地 外館 伊藤法	
		90分	7月23日(日) レクダンス		
		90分	8月 6日(日) チャレンジ・ザ・ゲーム		
		90分	8月20日(日) ふまねっと&スクエアステップ		
		90分	9月3日(日)ラダーゲッター&ディスコン※必修(モデルプログラムの習得1)		
		90分	10月 7日(土) モルック		
		90分	11月12日(土) 絵手紙		
		90分	11月25日(土) 脳トレ脳トレ体操		
		90分	12月 3日(日) 北海道下の句カルタ		
	<b>&lt;学習4&gt;</b> 受講者と講師・ スタッフが 日程を調整し 実施  19.5時間 (13コマ) 3~4日間  講義・演習を行う	4. レクリエーション支援の方法	90分	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 2	
90分			自主的・主体的に楽しむ力を育む・レクリエーション活動の展開方法 3	松本	
90分			自主的・主体的に楽しむ力を育む・レクリエーション活動の展開方法 4	伊藤和	
5. レクリエーション活動の習得		90分	モデル・プログラムの習得 2	松本  松島	
		90分	プログラムの立案 1		
		90分	プログラムの立案 2		
		90分	プログラムの立案 3		
		90分	レクリエーション支援の実施 1		
		90分	レクリエーション支援の実施 2		
		90分	レクリエーション支援の実施 3		
		90分	レクリエーション支援の実施 4		
		90分	レクリエーション支援の実施 5		
90分		レクリエーション支援の実施 6			
<b>&lt;学習5&gt;</b> 函館レク協会 実施活動	7. 現場実習	3時間	現場実習記録を提出	外館	<学習3>を受講することで 事業参加、スタッフ参加が 可能
	事業参加 1回	3時間	現場実習記録を提出		
	スタッフ参加 2回以上	3時間	現場実習記録を提出		